

# イメージキャラクター 着ぐるみ使用マニュアル



平成29年1月

西興部村

## 1. はじめに

---

この着ぐるみ使用マニュアルは、西興部村のイメージキャラクター「セトウシくん」の着ぐるみを正しく使用していただくために、その使用方法や注意事項についてまとめたものです。

セトウシくんの着ぐるみが村民の皆さまをはじめ多くの方々に親しまれ、愛されるよう、様々な場面に活用していただきますようお願いいたします。

## 2. セトウシくんの着ぐるみの使用について

---

- (1) セトウシくんの着ぐるみに関する著作権は西興部村に帰属します。  
着ぐるみを使用する場合は、「西興部村イメージキャラクター着ぐるみ使用取扱要綱」に基づき使用の申し込みを行い、必ず事前に村の承認を得てください。
- (2) セトウシくんの着ぐるみの使用は、このマニュアルに従って正しく使用してください。キャラクターのイメージを壊したり、指定のパーツ以外のものを装着したりして使用することはできません。

### ○装着イメージ○



### 3. 事前の確認事項

---

★着ぐるみを使用する前には、以下の点を必ず確認しておくこと

#### □人員体制

- 装着・装演をするときは、2人以上で交替して行うことが理想です。
- 1回の装着・装演は30分程度を上限とし、必ず休憩をとる。
- 補助者は、必ず1名以上つけ、移動時などの補助を行う。子どもが集まるイベントでは、補助者を必ず複数つけてください。
- 装着・装演する人および補助者は、必ずこのマニュアルを熟知しておくこと。
- イベントなどにおいては、演出などについては主催者や司会者と十分に打ち合わせを行い、キャラクターの魅力を最大限引き出すものとしてください。

※セトウシくんは、装演中などに会話などを発声することは禁止です。

#### □控え室の確保

- 控え室は、着替えることのできる十分なスペースがあり、着ぐるみを広げることのできる部屋を用意すること。
- 控え室は外部から覗かれることがないように留意すること。  
〔例〕控え室は関係者以外の立ち入りを禁止する  
入口前に仕切り板などを置き、外部から控え室が見えないようにする
- 着ぐるみを置くシート等を準備する（汚れた床や地面に直接置くことは厳禁）
- ステージ、登場ポイントに近い場所が望ましい。

#### □運搬車両などの用意

- 保管袋を積載できる車両および2人以上の運搬人員を確保すること。
- 使用前および後の使用状況を確認し、受け渡しの調整を行うこと。

## 4. 着ぐるみの中に入る人について

---

### ★身長 170cm～175cm 前後の男性が適任

#### □基本の服装

##### ○頭

- ・頭はバンダナ、タオルなどで巻くこと。
- ・長い髪はゴムでまとめ、タオルなどで髪が垂れてこないようにまとめること。
- ・ヘアピン、ヘアクリップなどは使用しないこと。

##### ○顔

- ・眼鏡を使用するときは曇り止め、眼鏡バンド等をする事。

##### ○体

- ・夏 上：長袖Tシャツ  
下：ジャージ、スパッツ、レギンスなど足首まであるもの
- ・冬 上：トレーナー、長袖Tシャツ 等  
下：ジャージ、スパッツ、レギンスなど足首まであるもの  
※着用するものは肌さわりが良く、ごわつかないものが推奨

##### ○足

- ・靴下履き  
※裸足は禁止

### ★注意事項

- ◆手袋、靴下を使用して、中に汗が残らないようにする
- ◆ピアス、アクセサリは外す
- ◆前日の睡眠不足、二日酔いなどは厳禁
- ◆必ず適度なストレッチなど準備運動を行うこと
- ◆水分補給を確実にを行うこと
- ◆便意など緊急の場合に備え、補助者へのサイン、伝達方法を決めておくこと
- ◆火気厳禁（着用した状態での喫煙は禁止）
- ◆雨天時の使用は禁止

## 5. 着ぐるみ各部

### □パーツ構成

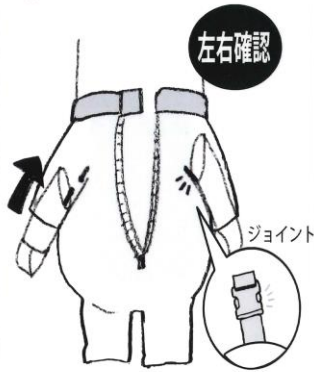
- ・胴
- ・足
- ・手
- ・ギター
- ・カウベル

(ギター非着用時)



## 6. 着替えの手順

### 1 胴に手をつける。



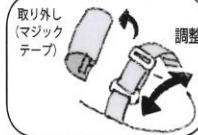
手をさしこみ、  
わきと手のジョイントを固定する。

### 2 胴に体を入れる。

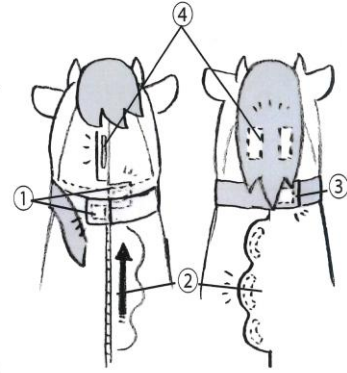


足を先に入れ、頭を入れる。

着ぐるみの重量が  
頭に軽くなるように  
胴の肩当ての長さを調整する。



★調整は肩当てのカバーを  
はずして行ってください。



- ①首のマジックテープを外側と内側をとめる。
- ②背のファスナーを上げ、マジックテープをとめる。
- ③首輪をとめる。
- ④後頭部をとめ、たてがみを下ろしマジックテープをとめる。

### 3 足をはかせる。



足をおしこみ、  
着用者が中からひっぱる。



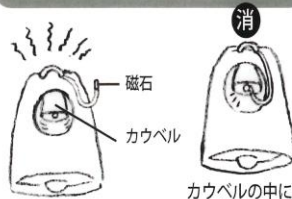
★着用者身長に応じて  
すそが長い場合は  
内側に折り込み、  
マジックテープで固定する。

### ベルの付け方

あご下のループにベルトを通し、マジックテープで固定する。



### ベルの消音の仕方



消  
カウベルの中に  
ひもの先を入れる。

### ギターの付け方



ギターのフックを1カ所はずし、  
首にベルトをまわします。

- ①左肩のループと
- ②ギターのループに  
フックをかけ、固定します。

## 7. 装演時の注意点（中に入る人向け）

---

### □装着

- 頭（面）の視線を常に意識すること。
- 周囲への注意を怠らないこと。
  - ・胴体周りや足元、周りの人（特に子ども）に十分注意する
  - ※ギター着用時は特に回りに注意し、人やものに当たらないよう注意すること

### □動き

- オーバーアクション気味に動くこと。
  - ・着ぐるみは手足が短いため、意識的に大きく動かさないと動きが小さく見える
  - ・腕は肩から動かさず、肘から動かすようにする
- 子どもを抱きかかえたりすることは厳禁。
- 会話など発声することは禁止です。
  - ・キャラクターのイメージを壊さないため
- 装演者の感情は表に出さないこと。
  - ・不都合な事態が発生した場合は補助者に対応してもらうこと
- 補助者と「緊急事態」「トイレ」「我慢できない」などを知らせるサインを決めておくこと。
- ※周囲から殴る、蹴るなどの行為を受けたときも補助者へのサインで対処すること

### □移動

- 進行スピード、進行方向については、補助者の指示に必ず従うこと
  - ・着ぐるみは視界が狭いため、目の届かないところは補助者の指示により把握すること。
  - ・階段や段差等に十分注意すること
- 走る行為は危険がともなうため、厳禁です。

### □環境

- 必ず装演時間を守ること。
  - ・装演は30分以内とし、休憩を必ずとること
  - ・炎天下では、装演時間を短くするなどし、水分補給を必ず行うこと
  - ・保冷剤や冷感シャツなど体の冷却も効果的
- 引火の危険性があるので火気のそばには絶対に近づかないこと。
  - ・装着した状態での喫煙は厳禁

○雨天・雪の日は屋外へ出さないこと。

・汚れの原因になる

・着ぐるみの足は滑りやすいので転倒する危険がある。(転倒した場合、修復不可能な破損や汚れになる場合がある)

**★突起物に押し当てないようにする**

**★装演中に破損したときは、直ちに使用を中止する**

## **8. 装演時の注意点（補助者向け）**

---

### **□位置**

○着ぐるみとは「つかず離れず」を心がけ、何かのときにはすぐ対応できる距離にいること。

○必ず着ぐるみの斜め前あたりから先導し、必要なときは手を引いて着ぐるみの歩行を補助すること。(階段や段差など)

・進行方向や人、障害物の存在を確認し、装演者に伝える。

○補助者が2人以上つく場合は前後に分かれること。

・後方の補助者は後方から触ろうとする人への注意を促す(着ぐるみが振り返るときなど、後方は危険)

### **□声かけ**

○ポイントでは、必ず状況を装演者へ伝えること。

○握手、写真撮影は、必ず正面から「セトウシくん」に伝えてもらうよう観客にお願いすること。

・声かけは親しげに装演者にではなく、「セトウシくん」への声かけとして行う

〔例〕「セトウシくん、お友達が握手したいそうですよ」

「セトウシくん、前に階段があるから気をつけてね」

○控え室外で装演者と無駄話はしないこと。

### **□対応**

○周囲の状況に絶えず気を配ること。

・装演者は視界が非常に悪いので、声かけにより周囲の状況を知らせる

○装演者の様子に気を配り、無理させないようにすること。



- ・ 出演時間をあらかじめ決めておき、時間管理の上、切り上げるタイミングを考えておくこと。(延長はしない)
- 着ぐるみ胴体周辺に集まる子どもには特に注意すること。
  - ・ 装演者の視界には子どもが入っていないことが多い
- 着ぐるみに危害を加える人には、釈然とした態度をとること。
- 「誰が入っているの？」などの質問には「セトウシくんですよ」とにこやかに一言だけ答えること。
- 握手会や写真撮影の際、人の整理を行うこと。
- 「抱きかかえて欲しい」との要望には明るくお断りすること。
  - ・ 「手が滑るんです」など動作的な理由は言わず、「セトウシくんはギター以外抱えないんです」と説得する

## 9. 運 搬

---

- ★ 運搬時は必ず保管ケースに入れて、大事に取り扱うこと
- ★ 転がしたり、引きずったりなどは絶対にしないこと

- 輸送袋は大きいので、運搬時は2人以上の人員を確保すること。
- 車両運搬の際は、収納袋が入るサイズの手車を用意すること。
- 運搬中は揺れるので、袋をきちんと固定して運搬すること。
- 横に倒したり、ひっくり返したりしないこと。

## 10. 収納

---

- ★カビ、劣化を防ぐため、正しい片付け方で返納すること
- ★破損したり、汚れたときは必ず西興部村役場へ連絡すること
- ★取扱時は手袋を着用すること



※汚したり、破損した場合は、クリーニング代や修繕費を負担していただきますので、装演や取り扱いには細心の注意をお願いします